

今月は、

「地上デジタルテレビ放送」についてお知らせします。

「いつでも、どこでも、何でも、誰でもがITの恩恵を」

平成21年4月を目指して

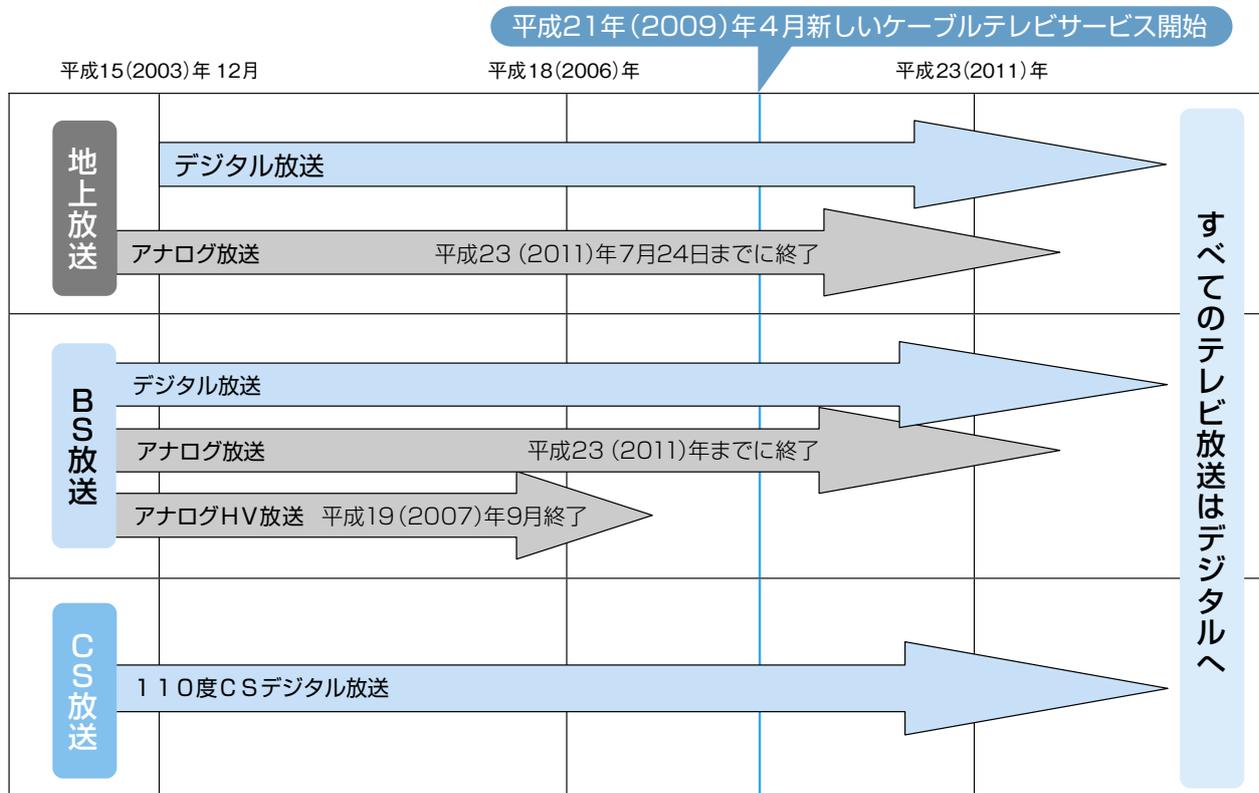
高度情報化推進室から

～那珂川町ケーブルテレビ高度化事業～

Vol.20

地上デジタルテレビ放送の開始とアナログテレビ放送の終了の時期について

地上デジタルテレビ放送（地デジ）は、平成15（2003）年12月に関東・中京・近畿からスタートし、そのエリアを順次拡大し、すでに、全国の都道府県庁所在地において放送中です。昨年12月からは、矢板中継局からも地上デジタルテレビ放送が開始されました。平成20年3月ごろに馬頭中継局からも放送開始の予定です。そして、4年後の平成23（2011）年7月24日までは、アナログテレビ放送からデジタルテレビ放送に完全移行になります。



地上デジタルテレビ放送を見るためには

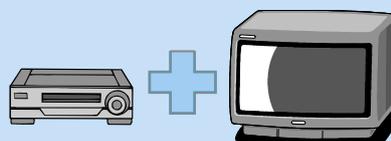
今までのアナログテレビは、そのままでは、地上デジタル放送が見られなくなります。

地上デジタル放送を見るためには、次のような対応が必要です。

デジタルテレビに買い換える



デジタルチューナーをつける



※地域によっては、地上デジタル放送を視聴できない場合があります。

ケーブルテレビに加入し、STBをつける



地上デジタルテレビ放送による放送サービスについて

デジタル技術を使うと、テレビがもっときれいに便利になり、放送サービスが充実します。具体的には、次のとおりです。

1 映像障害等の解消

アナログ放送では、視聴者に届くまでに雑音で映像と音声が劣化したり、高い山などの影響でゴーストが起こりますが、デジタル放送では劣化やゴーストはなく、高品質の映像・音声が届けられます。

2 高齢者や障害のある方へのサービス

受信機の標準機能として字幕放送を楽しむことができたり、ドラマなどの筋書きを音声で紹介する解説放送や、受信機によってはゆっくりした速度で聞くことができます。

3 ハイビジョン

16対9のワイド画面、ハイビジョンによる高画質の映像、CD なみの高音質の音声により、スポーツ番組や自然番組が、まるでその場にいるかのような臨場感と迫力を楽しめます。

4 データ放送

データ放送により、リモコンのボタンを押すだけで、視聴している番組に関する情報やニュース、気象情報、交通情報、さらに暮らしに役立つさまざまな情報をいつでも見ることができます。

4 複数番組の同時放送

デジタル化により、標準画質の番組は2～3の番組を同時に放送することが技術的に可能となります。スポーツ中継が延長されても、ドラマなども遅れることなく見ることができます。

5 電子番組ガイド (EPG)

当日から一週間分の番組表がテレビ画面上で見られ、番組の検索をすることができます。視聴予約や録画予約は楽々簡単にでき、放送時刻の変更があってもすぐに対応します。

6 双方向サービス

受信機器に電話回線やインターネット回線をつなぐことにより、テレビ局と双方向にやりとりができます。リモコンの操作で視聴者参加型のクイズ番組やリクエスト番組などに参加できます。

7 携帯・移動体向けのサービス (通称:ワンセグ)

携帯電話のほか、カーナビ、ポータブルテレビなどで、外出先でも地上デジタル放送が楽しめます。特に緊急災害時には、電話が混み合っていない状況でも、確実に避難情報などが受信できます。

悪徳商法にご注意!!

テレビ調査人や工事人を名乗って不正請求を行ったり、郵便による振り込め詐欺（架空請求）を行ったりする例がおきています。地上デジタル放送に関する誤った情報や不十分な情報にもとづいて、関連商品やサービスを売りつける悪質商法にご注意ください。